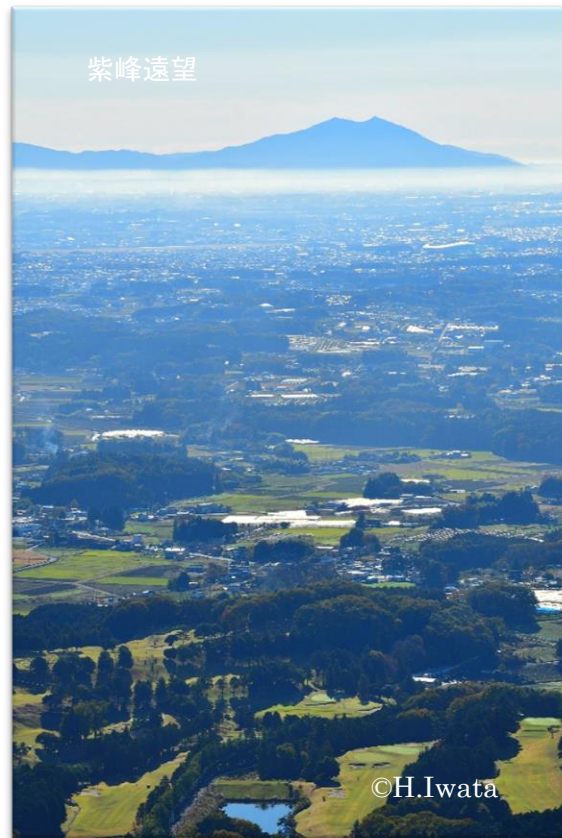


山 行 報 告 書

山 域・山 名： 古賀志山 582.6m (栃木県宇都宮市)

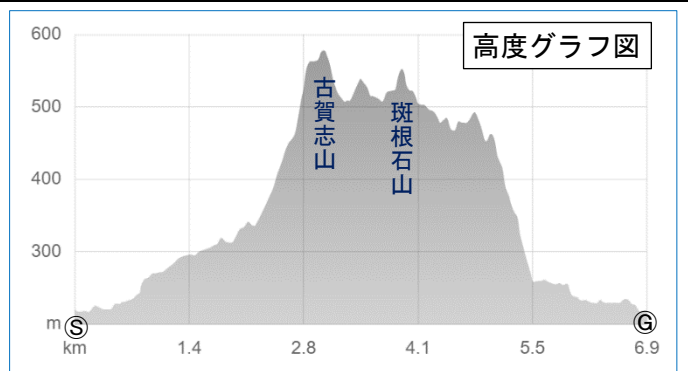
入山日： 令和3年11月13日 (土) 晴

メンバー・報告者：岩田



【行程】

7:20◎森林公園 P 標高 230m→8:05 分岐・東南稜コースへ 354m→9:05~10 東稜見晴台→9:25~50 古賀志山 582.6m→10:11 富士見峠 512m→11:00 斑根石山 559m→12:52 東屋 273m→13:20◎森林公園 P 230m
 行動時間 6 時間



感想： 森林公園の駐車場を出発し、管理センター前を通り登山道に入る。45分分で林道を横切りすぐに東南稜入口の小さな看板を入り、前回6月に下ったルートを逆にたどった。鎖場手前で踏み跡が数ヶ所あり迷ったが、前回時のGPS軌跡をたどって無事鎖場取りつきを見つけた。三ヶ所急な鎖場を登り東稜見晴台に到着。遠く東の紫峰筑波山、西の冠雪した富士山を望むことができた。

古賀志山山頂で昼食後、富士見峠を通り過ぎ、斑根石山の559mピークを踏んでから中尾根コースを下った。途中一ヶ所鎖場あり。その後、この時期落ち葉で登山道が分かりづらい箇所があるので要注意。さらに進み三方向分岐の看板で迷っていると、二人組が親切にカタクリ群生地のルートが良いと地図もくれて教えてくれた。地元の人が作ったらしきその地図によると東南稜コースと中尾根コースは破線で要経験者同伴登山道となっていた。春にはカタクリの群生が楽しみだ。

ダウンロードしたYAMAPの地図に二ヶ所の崩落の注意書きがあり心配したが、そんな場所はなくて良かった。また、あとで記録を見るとYAMAP利用者23人とすれ違った。意外と多い。

小春日和で展望にも恵まれ、鎖場のスリルもちょっぴり味わった晩秋の一日だった。 以上